

# サクランボ特報 No.3

R5.5.1 No.3

J A 中野市営農センター

J A 中野市サクランボ部会

落花（平岡地区佐藤錦）：4月26日 平年比-6

生育が昨年と比べ大幅に前進している状況です。防除は予防を意識し、定期防除・管理作業は遅れないよう計画的に実施しましょう。

生育は4月10日、24日の凍霜害による花器異常で結実不良の被害が見られます。結実不良の園地は、摘果を行わず着果量を確保するよう努めて下さい。

## 第4回 定期散布 （落花後の散布は、特報No.2をご確認下さい）

散布時期	・5月上中旬＊前回の散布から14日後（散布日の目安：5月8日～14日）	
散布薬剤	水 100ℓ当り アーデントフロアブル 25ml（前日、3回） ナリアWDG 50g（前日、3回）	散布日 ____ 5月 ____ 日  散布量 ____ ℓ
散布量	10aあたり 500ℓ	
注意事項	① 今回から収穫終了後まで展着剤は使用しない。 ② 【オウトウショウジョウバエ カメムシ類対策】 アーデントフロアブルに代えて、劇バイスロイド EW4,000倍(7日前、2回)を使用する（果実汚染注意する。） ③ ナリアWDGは、ぶどう（ピオーネ）洋なし（ル・レクチェ）等に薬害が生じるので、飛散しないようにする。	

### ●摘果

- ① 時期：生理落果終了後。大豆大の頃。（高砂・香夏錦・紅秀峰など）
- ② 方法：1花束状短果枝当り3～4果を残す。残す果実は、縦長で肥大良好な果実、果柄が長い果実。
- ③ 注意：結実過多の樹を実施する。花器異常により、着果不足が心配される場合は、摘果を見合わせ、樹全体で着果量を確保する。

### ●かん水

\* 記録的な暖冬により、土壌が乾燥傾向です。必要に応じてかん水を実施して下さい。

- ① 時期：発芽期～開花期、落花直後の肥大初期。
- ② かん水量：5～20<sup>㍓</sup>程度。
- ③ 注意事項：土壌水分を確認の上、かん水量を調整する。  
果実の地色が抜け始めると裂果の恐れがあるため、かん水量を控えめにする。  
結実量が少ない樹や強樹勢の場合は、裂果しやすいため、かん水量を控えめにする。

次回特報発行予定：5/17  
内容：第5回定期散布、今後の管理作業  
お問合せ先：園芸課（23-3933）